

平成 28 年度 野外実習報告（2）

探究科学科 1 年は、「観察力と疑問発見力の向上」をめざし、『立山自然観察実習（7/21～7/22）』と『能登臨海実習（7/25～7/27）』のいずれかに参加しました。

能登臨海実習(7/25～27)

7月25日（月）晴れのち曇り

7:15 に学校を出発し、『のと海洋ふれあいセンター』（〒927-0552 石川県鳳珠郡能登町越坂 3-47）に到着。まずは金沢大学の鈴木先生による「生物の分類について」の講義を聴き、興味が高まったところで磯採集へ。アメフラシやイトマキヒトデなど、たくさんの動物を採集することができ、みんなのテンションは早くも最高潮に達しました。その後、採集した動物たちと一緒に『金沢大学臨海実験施設』に移動し、採集した動物の分類を行いました。生物の多様性をあらためて実感。夕食のため、一旦宿舎（ホテルのときんぶら）に戻り、19:30 から再び『金沢大学臨海実験施設』で研究するテーマを班で話し合いました。



講義「生物の分類」



実習「磯採集」



実習「イカの解剖」

7月26日（火）雨時々曇り

朝、雨が降っていましたが、アカテガニの観察を行いました。森の中や遊歩道にたくさんのアカテガニがいました。雌を抱えている雄もいました。

8:30 に『金沢大学臨海実験施設』へ移動し、午前中は各班で研究を開始。合間にイカの解剖実習を行いました。

午後からは研究の続きと、乗船実習。夜には集魚灯による海の観察と内容は盛りだくさん。たくさんの生き物に触れ、充実した一日となりました。



実習「研究（観察）」



実習「乗船実習」

7月27日（水）晴れ

最終日。昨晩は宿舎でポスターを完成させました。今日はその発表です。各班のタイトルは右の通りです。優秀賞は3班で、副賞としてサクラガイを金沢大学の先生方から頂きました。発表の後は、鈴木先生による「動物の不思議」についての講義。さらにはエイの解剖もさせていただきました。最後まで充実した実習内容でした。

1班	貝のお気に入りSPOTを探せ！
2班	カニのすみっこぐらし
3班	ヒトデの行動について
4班	ヤドカリの生態観察
5班	アメフラシの？はてな？
6班	海のドラキュラに迫れ
7班	ヒトデとウニに利き腕あり！？
8班	ウニの華麗なる食糧調達



実習「研究（発表）」



金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設の鈴木教授をはじめとする職員の方々、能登里海教育研究所の浦田先生に大変お世話になりました。ありがとうございました。